

# 平成30年度 恵那市の予算

平成30年度の恵那市の予算が決まりました。本年度は、第2次総合計画の3年目に当たります。限られた財源を有効活用し、継続事業については、着実に進められるよう必要な予算を確保するとともに、「はたらく」、「たべる」、「くらす」に重点を置いた予算を編成しました。

## 一般会計は254億7千万円

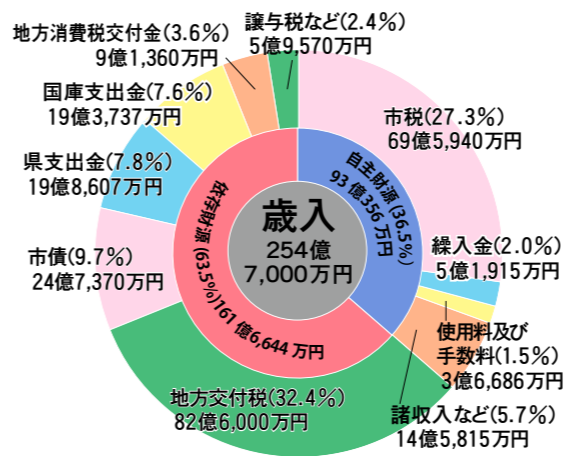
予算規模は、一般会計で254億7000万円（前年度比△7億1000万円、△2.7%）、特別会計で134億330万円（同比△16億5950万円、△11.0%）、企業会計で77億6570万円（同比△33億6220万円、△30.2%）となり、全会計で466億3900万円（同比△57億3570万円、△11.0%）となりました。

予算規模縮小の主な要因は、全ての事務事業を点検、精査したほか、国民健康保険事業特別会計では平成30年度から岐阜県が財政運営主体となることから同比13億9900万円の減少（△21.6%）、病院事業会計では市立恵那病院の指定管理者制度の方式を料金収受代行制から利用料金制に変更したことと収益的支出が31億5080万円減少（△59.2%）したことによりです。

### 一般会計 歳入

市税は、固定資産税の評価替えによる減収はあるものの、法人市民税がそれ以上に増収すると見込み、前年度比1億2250万円の増額（1.8%）を見込んでいます。

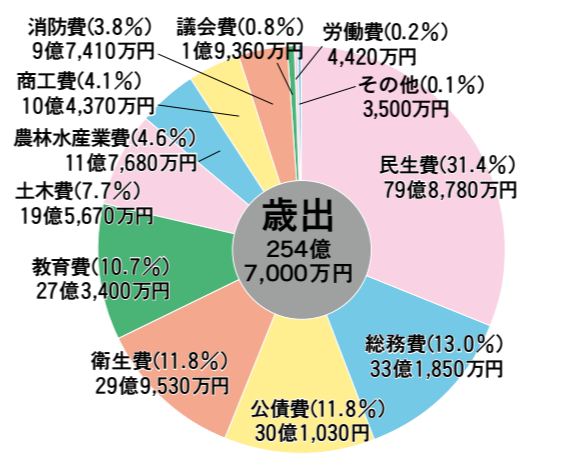
地方交付税は、合併算定替の段階的な縮減などのため、同比2億円の減額（△2.4%）を見込んでいます。市の借金に当たる市債は、同比1億910万円の減額（△4.2%）とし、後年度に交付税措置のある過疎債や合併特例債など有利な市債を活用し、将来の負担が重くならないよう配慮しました。



### 一般会計 歳出

主なものとして、民生費でこども園の管理運営費やおさしま二葉こども園整備事業費など、総務費で移住や定住を推進していくための事業費や自主運行バス購入費など、衛生費で市立恵那病院運営経費やエコセンター恵那の維持管理経費などを計上しました。

公債費は、地方債の元利償還に要する経費のことで、前年度比2億7660万円減（△8.4%）の30億1030万円となっています。歳出総額254億7000万円は、市民一人当たり換算すると50万113円となります。



## 会計別の予算

会計	予算額	増減率	会計	予算額	増減率	
一般会計	254億7,000万円	△2.7%	水道事業会計	19億960万円	△1.7%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	50億6,660万円	△21.6%	病院事業会計	21億2,530万円	17.1%
	介護保険事業特別会計	57億8,800万円	△4.9%	国民健康保険診療事業会計	21億7,290万円	△59.2%
	農業集落排水事業特別会計	1億9,270万円	△0.7%	国民健康保険診療事業会計	9億2,560万円	26.9%
	公共下水道事業特別会計	16億3,390万円	△0.6%	国民健康保険診療事業会計	5億6,630万円	△22.4%
	遠山財産区特別会計	30万円	0.0%	国民健康保険診療事業会計	6,600万円	122.2%
	上財産区特別会計	90万円	0.0%	合計	77億6,570万円	△30.2%
後期高齢者医療特別会計	7億2,090万円	7.6%	予算総額	466億3,900万円	△11.0%	
合計	134億330万円	△11.0%				

## 政策の3本柱

### 「はたらく」

### 「たべる」

### 「くらす」

## 重点事業を紹介

政策の3本柱「はたらく」「たべる」「くらす」に沿って、特に雇用の拡大・創出や地域経済の活性化に繋がる取り組み、健やかで生き生きと暮らしていくための取り組み、救急体制の充実、観光客の誘客強化につながる取り組みについては、積極的に予算化しました。市民の誰もが住み慣れた地域で、年齢や性別に関わりなく元気に働き続け、安心して住み続けることができる予算を編成しました。主な事業を紹介します。

## はたらく

### 新 民泊の調査研究

民泊を介した移住やビジネスの拡大、地域の活性化につながるための調査研究を行います。 50万円

### 新 シニア雇用推進事業

恵那くらしビジネスサポートセンター内に「シニアワークステーション」を設置し、高齢者の働く場を創出するための環境を整備します。 400万円

### 新 恵那峡観光コンテンツ制作事業

共通ロゴマーク作成や商品開発など、恵那峡の資源を生かした高付加価値な内容を作り出します。 150万円



▲恵那くらしビジネスサポートセンター

## たべる

### 新 えな「美食と健幸」のひとづくり事業

減塩に配慮した食生活づくりを推進する講師「食のアドバイザー」の養成講座を、新たに開催します。プロの料理人による料理教室を、引き続き開催します。 220万円

### 継 学校給食地産地消推進事業ほか

地産地消のため生産者と料理人による交流会を開催し、加えて学校給食での安心安全な地元産米や野菜の利用拡大を図ります。 215万円



▲大好評のプロの料理人による料理教室

## くらす

### 新 住宅施策推進事業

住宅用地の開発を促進するため、土地利用調査を実施します。 808万円

### 新 救急分遣所整備事業

笠岡地域における平日昼間の救急体制の充実を図るため、中野方コミュニティセンターに救急隊員と救急車を配置します。 3536万円

### 新 まきがね公園体育館大規模改修工事

昭和63年開館の市のスポーツ拠点であるまきがね公園施設を、2カ年かけて大規模改修します。本年度は体育館を改修します。 2億3万円



▲まきがね公園体育館を改修

※ 新 は新規事業、継 は継続事業です（金額は1万円未満で四捨五入しています）

## 基本目標 4 便利に暮らす



▲恵那西工業団地進入道路

- 主要市道整備事業・・・2億9,507万円  
恵那西工業団地進入道路、おさしま二葉こども園周辺道路などの整備を進めます。
  - 地域交通網対策事業・・・555万円  
飯地町や申原での地域有償移送サービスの取り組みを支援します。
  - 買い物支援事業・・・230万円  
申原と上矢作町内において、市内業者と協力して移動販売車を運行します。
- 他に、基幹交通対策事業、生活市道整備事業、道路橋りょう維持管理事業、重要給水施設配水管布設替事業など

## 基本目標 5 いきいきと暮らす



▲タブレットを活用した授業

- 小・中学校教育振興事業・・・1億8,778万円  
ICT(情報通信技術)教育に力を入れ、全中学校にタブレット端末を導入します。
  - 特色ある教育推進事業・・・4,596万円  
外国語指導助手(ALT)による国際理解教育に力を入れます。
  - 生涯スポーツ推進事業・・・543万円  
こども園で、体を動かす楽しさを体感する運動プログラムに取り組みます。
- 他に、中央公民館講座運営事業、三学のまち推進事業、青少年育成事業、人権尊重教育事業、競技力向上推進事業など

## 基本目標 6 みんなでまちをつくる



▲改修する東野コミュニティセンター

- 移住・定住推進事業・・・1億7,343万円  
新婚夫婦アパート家賃補助、住宅土地購入費補助、空き家改修補助などを行います。
  - コミュニティセンター改修事業・・・7,837万円  
老朽化が進んでいる東野コミュニティセンターを改修します。
  - 笠周地域活性化振興事業・・・2,519万円  
笠周地域振興計画に基づく飯地高原自然テント村の整備を支援します。
- 他に、男女共同参画推進事業、まちづくり市民活動推進事業、地域自治推進事業、過疎地域活性化振興事業など

## 基本目標 7 まちを元気にする



▲耕作放棄地を活用した「花咲か里山プロジェクト」で出来た加工品

- 農産物振興事業・・・1,460万円  
耕作放棄地を活用した農産物の生産性向上や、6次産業化などに取り組みます。
  - 商工業振興事業・・・7,957万円  
プレミアム10 森付の市内共通商品券を、総額1億1千万円分発行します。
  - 観光資源活用事業・・・4億1,234万円  
恵那峡再整備事業を進め、観光地としての魅力向上を図ります。
- 他に、農業振興地域整備促進事業、観光PR事業、スポーツツーリズム推進事業、リニアまちづくり事業、モータースポーツ推進事業、地域材利用促進事業など

# 平成30年度の主な事業

第2次総合計画の実現を目指すための  
7つの基本目標別に見る

第2次総合計画施策の基本目標に沿って、主な事業を紹介します。  
(金額は1万円未満で四捨五入しています)

## 基本目標 1 安心して暮らす

- 放課後児童対策事業・・・1億5,015万円  
放課後児童クラブを新たに東野小学校区と飯地小学校区に整備します。
  - こども園建設事業・・・7億804万円  
平成31年4月開園を目指し、おさしま二葉こども園を建設します。
  - 企業誘致推進事業・・・8,229万円  
本社機能誘致に向けた調査研究や、ITを活用した新たな働き方を推進します。
- 他に、子ども等福祉医療費助成事業、妊娠・出産支援事業、がん検診事業、障がい者地域生活支援事業、高齢者活躍支援事業など



▲建設が進むおさしま二葉こども園

## 基本目標 2 生命と財産を守る

- 救急施設整備事業・・・3,373万円  
老朽化した岩村消防署の高規格救急自動車を更新します。
  - 交通安全まちづくり事業・・・557万円  
交通安全教室を実施し、交通安全思想の普及徹底を行います。
  - 防災推進事業・・・3,622万円  
局地的豪雨に対応するため、雨量計を新たに山岡町内と明智町内に設置します。
- 他に、病院事業、地域医療確保対策事業、防犯まちづくり事業、建築物耐震促進事業、空家解消対策事業、非常備消防施設整備事業など



▲2地区に設置する雨量計

## 基本目標 3 まちの魅力を高める

- 森林保全促進事業・・・9,028万円  
新たに森林の魅力を発信する「えなの森林魅力発信モデル事業」を実施します。
  - 土地区画整理事業・・・2億3,726万円  
正家第二土地区画整理事業を促進し、都市計画道路の整備を進めます。
  - 都市計画推進経費・・・2,465万円  
西の玄関口である武並駅周辺の利便性向上に向けた調査を実施します。
- 他に、地籍調査推進事業、伝統芸能保存伝承事業、文化財の調査・保存・活用事業、歴史まちづくり事業など



▲正家第二土地区画整理事業地